

平成25年度授業シラバスの詳細内容

科目名(英)	政治学概論B (Survey of Political Science B)	授業コード	K003951
担当教員名	鄭 敬娥		
配当学年	3	開講期	後期
必修・選択区分	選択	単位数	2
履修上の注意または履修条件			
受講心得	国際的諸事象について関心を持ち、常に新聞やニュースなどに目を通しておく。		
教科書	そのつどプリント提示		
参考文献及び指定図書			
関連科目			

授業の目的	現代の国際関係の基本的構造を理解しつつ、日本と国際社会とのあり方を考える。
授業の概要	グローバリゼーションの展開やパワー構造の変容など、具体的なテーマを一つずつ取り上げながら、複雑多様化しつつある現代国際社会を紐解いていく。そうすることによって、国際社会を把握するための基本的な分析枠組みを獲得する。

○授業計画	
学修内容	学修課題(予習・復習)
第1週： 戦後日本の出発	配布資料、演習課題
第2週： 占領政策と日米安全保障の成立	配布資料、演習課題
第3週： 日本の経済成長とその含意	配布資料、演習課題
第4週： 冷戦の終焉	配布資料、演習課題
第5週： グローバリゼーションと国際社会の変容	配布資料、演習課題
第6週： 多国籍企業	配布資料、演習課題
第7週： 国際紛争の構造	配布資料、演習課題
第8週： 国境と人権①「基本的人権」とは	配布資料、演習課題
第9週： 国境と人権②エスニシティと「多文化社会」論	配布資料、演習課題
第10週： 国境と人権③日本の内なる国際化	配布資料、演習課題
第11週：	

ポスト冷戦の安全保障		配布資料、演習課題
第12週： 日本の国際的役割		配布資料、演習課題
第13週： 国際市民社会の成立		配布資料、演習課題
第14週： 多様化する行為体：NGO/NPO		配布資料、演習課題
第15週： 総括		配布資料、演習課題
第16週：期末試験 定期試験		
授業の運営方法	(1) 授業の形式	
	(2) 複数担当の場合の方式	
	(3) アクティブ・ラーニング	
備考		

○単位を修得するために達成すべき到達目標	
【関心・意欲・態度】	ディベートへの参加度など。
【知識・理解】	
【技能・表現・コミュニケーション】	
【思考・判断・創造】	

○成績評価基準(合計100点)			合計欄	100点
到達目標の各観点と成績評価方法の関係および配点	期末試験・中間確認等 (テスト)	レポート・作品等 (提出物)	発表・その他 (無形成果)	
【関心・意欲・態度】 ※「学修に取り組む姿勢・意欲」を含む。	60点	20点	20点	
【知識・理解】 ※「専門能力(知識の獲得)」を含む。				
【技能・表現・コミュニケーション】 ※「専門能力(知識の活用)」「チームで働く力」「前に踏み出す力」を含む。				
【思考・判断・創造】 ※「考え抜く力」を含む。				
(「人間力」について) ※以上の観点に、「こころの力」(自己の能力を最大限に発揮するとともに、「自分自身」「他者」「自然」「文化」等との望ましい関係を築き、人格の向上を目指す能力)と「職業能力」(職業観、読解力、論理的思考、表現能力など、産業界の一員となり地域・社会に貢献するために必要な能力)を加えた能力が「人間力」です。				

○配点の明確でない成績評価方法における評価の実施方法と達成水準の目安	
成績評価方法	評価の実施方法と達成水準の目安
レポート・作品等 (提出物)	基本的な概念の理解度および引用元の提示など。
発表・その他 (無形成果)	ディベートへの貢献度など。